平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト ホームページ賞紹介

※順不同、敬称略、事務局でトリミングや加工を施しています。



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 河野　勉
祭り一日目です。山笠が風治八幡宮の階段下に集結し、バレンや幟を立てています。奥に向かって並ぶ山笠をよくとらえています。信号機に付いた「風治八幡宮前」の案内板もさりげなく入れており「イイネ」と高評価でした。以前はこの道が無かったため、このようなシーンは撮影できませんでした。時代の推移を感じます。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 田中　実

「獅子が舞わねば神輿が動かぬ」と言われる上伊田西地区の獅子楽の一日目。風治八幡宮を出発し、河川敷で獅子楽を奉納しているところを写した 1 枚です。川岸の手すり側から広角で撮影しています。獅子舞いの周囲の稚児舞いまでしっかり写っています。

　この写真の右側に風治八幡宮の神輿が見えますが、その横には白鳥神社の神輿もあり、獅子楽奉納後に川へと入ります。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 岩永　昌子
前年までは号砲花火が祭の合図として打ち上げられていました。平成 30 年は号砲花火に代わって、川上に向かって弓を射ました。その姿をとらえた一枚です。これは初めての試みだったため、河川敷の射手のいる場所も狭く撮影が大変だったことでしょう。遠景に山笠が写っています。背後の神輿の担い手が笑顔で見守っているようです。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 大石　隆文
この写真は祭り一日目です。平成 30 年に当番区を務めた栄町地区を写しています。当番区は、一番山笠として風治八幡宮と白鳥神社の神輿に続いて川へ入るという栄誉を受けます。川岸にぎっしり詰めかけた観客の声援の中、勇壮にがぶりを披露しています。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 長野　秀宣
川の中で、山笠の担ぎ手が肩車をしている写真です。前日までの雨で川が増水している様子が縦位置の迫力で伝わってきます。背景の山笠と、満面の笑顔が光っています。肩車してもらっている子も、きっと未来の山笠の担い手です。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 加來　超紀
祭り一日目、夜のお祭り広場で山笠を写した一枚です。神輿と山笠の川渡りは 18 時で終わますが、その後はステージや石炭かがり火などで盛り上がります。電飾をほどこした山笠は見どころの一つです。奥に神輿も写っています。クリスタル紙に印刷されたこの写真はとても美しく、満場一致でホームページ賞に選ばれました。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 本庄　仁
まつりＩＮ田川実行委員会は、風治八幡宮川渡神幸祭を支える団体です。無料駐車場やシャトルバス運行、ごみ箱設置、トイレ設置など様々な活動をしています。二日間にわたるステージもその一つです。ダンス大会はとても人気で、県内外から団体が出場します。この写真は祭り一日目の夜のステージを写しています。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 金子　善憲
祭り二日目の朝です、山笠の華（かき棒の先端）にお潮井とりの砂と塩を供えて二日目の安全を祈願しています。ホームページ部門選考会でも、この二日目のお供えを知らない人もいました。背景のぼけが生きています。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 - 大井　幸枝
山笠地区のうち、下伊田地区と鉄砲町地区には道中囃子（どうちゅうばやし）があり、女子がお揃いの法被（はっぴ）で笛を吹きます。これは下伊田地区の道中囃子を写した一枚です。毎年、この二つの地区の道中囃子は大人気で、たくさん応募があります。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会



平成 30 年川渡り神幸祭写真コンテスト　ホームページ賞 -　渡邉　隆興
神輿と山笠がお旅所にいる後方に、香春岳が写っています。炭坑節の中に「ひと山　ふた山　み山　越え　奥に咲いたる　八重椿」という部分があります。その３つの山が写っています。かなり高い位置から撮影しています。

【コメント】まつり IN 田川実行委員会カレンダー部会